

# つながりをたやさない社会づくり 「赤い羽根共同募金」

社会福祉法人 奈良県共同募金会  
常務理事 兼 事務局長 金剛真紀 氏

2月第2例会を21日、講師に奈良県共同募金会常務理事兼事務局長の金剛真紀氏をお招きし、「赤い羽根共同募金」について、その役割としくみ、さまざまな活動内容について語っていただいた。金剛氏は奈良県（こども・女性局長）を退職されたあと現職でご活躍されている。

## 【共同募金とは】

誰もが地域で安心して暮らし続けられるよう、募金運動で寄付金を募り、地域で福祉活動を行う民間団体に助成するしくみ。皆様からのあたたかなご寄付は、子ども、高齢者、障がい者、生活に困窮する人など、あなたのまちでいろいろな悩みを抱える人たちのために役立てられる。

## 【共同募金の歴史と法的位置づけ】

1947年に戦後復興の一助として住民主体のもと、困っている人を助けようと頑張っている施設等に資金を支援する活動が始まる。愛称は「赤い羽根募金」。

社会福祉法「第三節共同募金」を規定。その目的は募った寄付金で民間の地域福祉活動を財政面から支援すること。共同募金会は、共同募金を行うにはあらかじめ、都道府県社会福祉協議会の意見を聴くなど、両者が連携しながら地域福祉を推進。（社会福祉法 第114条、第119条）

## 【共同募金の役割】

少子高齢化、家族形態の多様化、地域のつながりの希薄化、さらにコロナの影響も加わり、経済的、社会的に困窮する人が増加。共同募金は誰もが心の中にある「ささえあい」の思いを受け取り、助成金として配分することでさまざまな地域福祉活動を支援している。

寄付金は「障がい者スポーツ」、「高齢者への配食サービス」、「こども食堂」、「車いすの移動車両」、「高齢者サロン」、「学習支援」、「障がい者の就労支援」などに使

われている。寄付することは自分たちの町を良くすることになるので、行政だけでなく自分たちで取り組み、助け合うことが重要。

## 【共同募金の現状】

募金運動期間は10月～翌年3月末の半年間。NHKと一緒に実施する歳末たすけあい募金は12月。募金方法は、「戸別募金」、「街頭募金」、「法人募金」、「学校募金」、「職域募金」、「イベント募金」、「インターネットを通じた募金」等がある。共同募金を支える大きな柱は世帯を対象とした戸別募金で、R3年度全国では全体（169億5594万976円）の51%を占める。奈良県では全体（1億6031万7968円）の4割程を占める。次いで多いのは法人募金。

## 【都道府県別の一人当たり平均寄付額】

R3年度奈良県の一人当たり平均寄付額119円は全国第39位。都道府県別の一人当たり平均寄付額で最も高いのは島根県の284円、最も低いのは大阪府の65円。全般的には一部の県を除き、都市部で低く、地方で高い傾向。

## 【共同募金運動がめざすもの】

共同募金運動の目的は単に寄付金を集めるだけでなく、募金運動を通じて、地域の方々がみんな支えあっていただくこと。子どもの時から赤い羽根に親しんでもらうことも大切。小さいときの「赤い羽根募金で困っている人を助けることができる」という思い出は心に残り、大人になっても忘れないと思う。

## 【共同募金運動の活動紹介】

①奈良女子大学学園祭の実行委員会が収益金を奈良県共同募金会に寄付する2つのチャリティーイベントを開催。地元の企業や店舗から食品や日用品の協賛品を集め、来訪者にくじ引きを楽しんでもらうチャリティーくじ、美容室がクーポン収入の一部を寄付す



るチャリティーヘアカット。

②奈良県共同募金会では、毎年度カレンダーチャリティーバザーを開催。今年度は55企業・団体から約7400部のカレンダーを寄贈いただき、県内ショッピングモール等で延16日間チャリティー販売。カレンダーはバラエティに富んでおり、毎年楽しみにされている方がいる。カレンダーの寄贈は例年11月上旬に依頼（最終受付は年内まで。奈良県共同募金会にご連絡をいただければ取りに伺う）。

## 【企業・事業主の皆様にご協力いただきたいこと】

- ①法人募金・職域募金でのご寄付  
法人の利益の一部をご寄付いただいたり、従業員の方々によるご寄付（募金箱設置、赤い羽根クオカード等）
- ②募金百貨店プロジェクト  
寄付つき商品を企画・登録、百貨店のように集約して広報
- ③募金協力型自動販売機の設置  
飲料等の売上の一部が共同募金への寄付金になる

## 【お知らせ】

共同募金会は、税制上、国と地方公共団体と同じように、寄付に対する「優遇措置の対象団体」に認定されている。あなたのまちの今と未来のために共同募金にご協力をお願いしたい。

お問い合わせは  
社会福祉法人 奈良県共同募金会へ  
〒634-0061

橿原市大久保町320-11  
奈良県社会福祉総合センター内  
TEL：0744-29-0173

